

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称
事業名	973	鳥ヶ原資料館維持管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	36	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	款	10	教育費
施策	7	市史の編さん	項	05	社会教育費
			目	02	文化財保護費
			細目	102	文化財施設維持管理事業
			細々目	07	鳥ヶ原資料館維持管理経費
基本計画該当頁	143	担当部課	コード	605000	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号	6	名称	教育委員会鳥ヶ原分室		川口正仁
					連絡先 59 - 2058 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	市内外の入館者 (対象件数)	郷土の歴史や文化にふれることができる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		鳥ヶ原資料館設置及び管理に関する条例
本年度事業内容	民俗資料の保存展示	状況変化等 入館者が年々減少している。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
開館日数	日	目標	247	246	246
		実績	242	247	
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	(伊賀市商工会)
2 配置(予定)人員	- 人
3 年間運営費	120 千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
入館者数	資料館を利用した人数を数値化	人	目標	10500	80	80
			実績	120	76	
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	2	市内の資料館の展示物等を統合整理し、集約すべきと考えるため、現在の資料館の必要性は低い。
有効性	2	今後も入館者の増加は期待できない。
達成度	3	計画通り開館した。
効率性	1	直営管理により委託料を縮減することができる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
D	廃止	20年度から委託料を廃止する。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託		委託料			120	委託料			120	委託料			120				
工事																	
進捗率(%)		事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)			
		120				120				120				0			
事業投入人員		人件費(B)	0.01	人	72	人件費(B)	0.01	人	72	人件費(B)	0.01	人	72	人件費(B)		人	0
フルコスト(A)+(B)		192				192				192				0			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額	(B) 人件費	金額	合計	金額
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
受益者負担					
その他					
一般財源	120		72	192	120
計	120	72		192	120
特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					